

質問書に対する回答 4

件名) 館山自動車道 豊成高架橋耐震補強工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	特記仕様書 24-3 道路掘削	豊成高架橋の土砂Aについて、耐震補強工事は上り線のみですが、道路掘削は、下り線 P4～P9間の仮置土砂の掘削も計上されていると考えてよろしいですか。	その通りです。
2	特記仕様書 24-3 道路掘削	豊成高架橋の土砂Aについて、工事終了時の仮置土砂の配置は、施工前と同じP4～P9を想定しているかご教示ください。	特記仕様書24-3-1に記載の通り、豊成高架橋高架下A1～A2間への配置を想定しております。
3	特記仕様書 24-7-2-2 作業内容 P 1 - a (b)	作業内容に「4) 上部工付ブラケットを設置するコンクリート面のチップング、不陸調整用樹脂パテ材の施工」とあります。これは、無収縮モルタル表面をチップングし、無収縮モルタルと上部工付ブラケットの間に樹脂パテ材を施工するというのでしょうか。	コンクリート面のチップングについては、PC桁と無収縮モルタルの接触面のチップングを想定しております。不陸調整用樹脂パテ材の施工については、PC桁と妻部型枠の接触面の不陸調整を想定しております。
4	特記仕様書 24-7-2-2 作業内容 P 1 - a (b)	作業内容にPC桁と無収縮モルタルの接触面の処理についての記載がありませんが、WJによる表面処理を行うと考えてよろしいのでしょうか。	PC桁と無収縮モルタルの接触面については、コンクリート面のチップングによる表面処理を想定しております。
5	単価表3 構造物掘削 普通部A	豊成高架橋 上り線 P2の構造物掘削は、掘削深さが5.0mを超えるため、クラムシェルによる掘削を想定しているかご教示ください。また、クラムシェルによる掘削を想定している場合、クラムシェルの分解・組立・輸送費は受注後の協議事項でしょうか。	P2橋脚部の構造物掘削は土留施工ではないため、バックホウによる掘削を想定しております。

6	<p>単価表52 制震構造 制震ダンパー 300 kN ± 100 mm</p>	<p>上部工付ブラケットの製作は、縁端拡幅工Mの製作費(上部工工事以外)(土木工事積算基準P31-35)の適用を想定しているかご教示ください。</p>	<p>その通りです。</p>
7	<p>設計図【豊成高架橋】77,78 豊成高架橋(上り線) A1橋台 落橋防止構造図 C1(A) (その1、2)</p>	<p>豊成高架橋A1橋台 落橋防止構造C1(A)の芯出し調整工は「上部工付ブラケット」と「下部工付ブラケット」を1組として積算するのではなく、「上部工付ブラケット」と「下部工付ブラケット」を別に算出することを想定しているかご教示ください。</p>	<p>落橋防止構造C1 (A)の芯出し調整工は「上部工付ブラケットと緩衝チェーン」と「下部工付ブラケット」を別に算出することを想定しています。</p>